

第3学年 74回生 進路通信

Approach

発行日 2020年6月17日(水) 第27号



学校案内◎ 今回は多部制を紹介します。定時制・多部制・通信制は県下全域から受験可能です。多部制の選抜にはⅠ期試験(面接・作文)とⅡ期試験(学力検査・面接)があります。

多部制

<p>20 県立西宮香風高等学校</p> <p>受検できる学科・コース・類型 Ⅰ期試験(2月中旬) 普通科(単位制)1部・2部・3部 Ⅱ期試験A(3月中旬) 普通科(単位制)1部・2部・3部</p> <p>学校の特徴 1・2・3部とも、それぞれ1日4～6時間の授業を受講します。自らの興味関心、進路目標を基に自分のペースに合わせて時間割を組み、3年から6年までの間での卒業をめざします。前期(4～9月)後期(10～3月)の2学期制で、9月卒業・10月入学も可能。本校独自の科目に加えて、数学と英語には学び直しの授業を設置しています。また、ユニバーサルデザインの考え方やICT機器を取り入れた授業を多く実施しています。</p> <p>中学生の皆さんへ 多様な生徒が多様な通学時間帯、多様な在籍期間で学ぶことができます。わかりやすい授業に加えきめ細かい指導によって見通しを立てた進路指導を行っています。あなたも夢に向かって一歩踏み出してみませんか。</p>	<p>住所: 西宮市蓮石町7-43 電話番号: 0798-39-1017 アクセス: 阪神香櫛園駅より 南へ徒歩10分</p>  
<p>21 県立阪神昆陽高等学校</p> <p>受検できる学科・コース・類型 Ⅰ期試験(2月中旬) 普通科(単位制)1部・2部・3部 Ⅱ期試験A(3月中旬) 普通科(単位制)1部・2部・3部</p> <p>学校の特徴 同一敷地内に設置されている阪神昆陽特別支援学校との交流及び共同学習に日常的に取り組み、学校設定科目「ノーマライゼーション」の授業を通して共に助け合っていくことを実践的に学びながら、自己肯定感と自己効力感を培います。また、地域の方々とのふれあいを積極的にすすめるとともに、タイ王国との教育交流を行うなど国際感覚を身につけ、社会と地域に貢献できる人材を育てています。</p> <p>中学生の皆さんへ 本校は働きながら学ぶ生徒や中途退学者の再チャレンジ、自分のペースで学びたい生徒など、幅広いニーズを持つ生徒がそれぞれの興味関心等に応じて主体的に学ぶことのできる学校です。</p>	<p>住所: 伊丹市池尻7-108 電話番号: 072-773-5145 アクセス: 阪神バス宮ノ北団地下車 徒歩2分</p>  <p>スマホキャラクター「こやっこ」</p> 
<p>22 県立西脇北高等学校</p> <p>受検できる学科・コース・類型 Ⅰ期試験(2月中旬) 普通科(単位制)1部・2部・3部 Ⅱ期試験A(3月中旬) 普通科(単位制)1部・2部・3部</p> <p>学校の特徴 多部制高校として、各自のライフスタイルにあわせて学習時間を進むことができます。また、単位制高校として通常授業の他、自由選択授業の履修や技能審査の成果等による単位修得が可能で、3年間で卒業も可能です。少人数による授業や習熟度別クラス編制による「わかる授業」、「身につく授業」、「伸ばす授業」を展開し、人間関係構築スキルと学習スキルを修得するコーピングの授業を1年次生全員が受講します。</p> <p>中学生の皆さんへ 令和元年度は、第9回東日本大震災などの現地災害ボランティア活動を実施しました。アットホームな雰囲気の中で多様な活動を体験することにより、自信を身につけ、就職や進学実績を伸ばすことができています。</p>	<p>住所: 西脇市郷瀬町669-32 電話番号: 0795-22-5850 アクセス: JR西脇市駅より 北へ徒歩45分(自転車15分)</p>  
<p>23 県立師磨工業高等学校</p> <p>受検できる学科・コース・類型 Ⅰ期試験(2月中旬) 基礎工学科(単位制)1部・2部・3部 Ⅱ期試験A(3月中旬) 基礎工学科(単位制)1部・2部・3部</p> <p>学校の特徴 単位制・前期後期の2学期制の工業高等学校です。1部・2部は1年次後期から、3部は2年次から「機械工学系」「電気情報工学系」「エネルギー環境工学系」の3つの専門系に分かれて専門的な学習を行います。1日6時間の授業を受けることにより、3年で卒業することが可能です。卒業生の約8割が就職しますが、企業からの求人数は多く、令和元年度の求人倍率は5倍を超えています。</p> <p>中学生の皆さんへ 基礎学力と専門教育を充実させて、各生徒の個性に応じた進路実現を支援します。ふるさと貢献活動や部活動に積極的に取り組んでいます。部活動では、毎年多くの部が全国大会に出場して活躍しています。</p>	<p>住所: 姫路市師磨区細江319 電話番号: 079-235-1951 アクセス: 山陽電鉄師磨駅より 西へ徒歩7分</p>  

私立高校をどのように決めたらいいのか

第1回目の進路希望調査を終えて、第26号で「第1希望として全日制公立高等学校、高専を希望している人が全体の約8割、私立高校を第1希望としている人が約1割でした。」と書きました。私立高校についてはほとんど知識がなく、どこを選べばいいかわからないという人がまだまだ多いようです。

私立高校については、公立高校を第1希望とした人たちが併願先を選ぶためにしっかり調べていくことが大切です。先生たちが私立併願を勧めるのは主に次の5つの理由からです。

- 1) どんなに成績優秀な人でも、試験に絶対大丈夫、ということはない。万が一のけがや病気、極度の緊張などで実力が出し切れなかったという人もいます。
- 2) 私立高校を併願せずに、公立一本の受験を決め、もし不合格になってしまったら、私立の後期募集は大変募集人数が少ない。
- 3) 私学の入試は2月、公立一般の入試は3月です。私学の入試を経験しておく、公立が2回目の入試になるので落ち着いて臨むことができる。
- 4) 私立を受験すると3教科(国数英)の仕上がりが早くなる。公立1本にするよりも一足早く入試本番モードで勉強でき、私立の受験後、社理を中心に1か月集中的に取り組むことで相当に点数を伸ばせる可能性が高い。
- 5) 受験のプレッシャーが少しは和らぐ。成績に余裕があるので公立1本で、と確固たる信念を持って臨んでいても、友達の多くの私立高校合格の様子を目の当たりにすると、自分は公立一本で本当に大丈夫だろうか、と不安になる人が例年結構出ます。

ご家庭の方針で公立1本でという場合もあると思います。ただ合格できなかった場合にどうするか、ということだけは前もってしっかりと考えておく必要がありますので、この通信をきっかけにして、保護者の方と一緒にしっかりと考えてほしいと思っています。

私立高校はたくさんあり、「どこがいいか」は簡単に勧めていくものではありません。まずは自分から志望校を挙げられるようによく調べてみるのが大切です。その上で具体的な進路の相談がスタートします。面談や三者懇談を経て、最終的に12月の三者懇談で決定することになります。秋から冬にかけて慌てることのないように、併願校として考える場合でも複数の高校の見学会や説明会に参加するようにしましょう。例年であれば7月頃に私学の冊子が配布されていますので、今年も案内があり次第、お知らせする予定です。

- ＜オープンハイスクール・学校説明会の案内＞ *ポスターを廊下に掲示しています。
- 神戸市立六甲アイランド高校 オープンハイスクール 8/19(水)、20(木)
学校説明会・体験授業 11/7(土)
 - 神戸第一高等学校 学校見学会 8/29(土)、11/7(土)、11/15(日)、12/13(日)
 - F.S.播磨西高等学院加古川校オンライン個別相談会 7/2(木)～他
- * 関心のある人は担任の先生まで

